

特定非営利活動法人中部プロボノセンター  
平成 29 年度 通常総会 次第

1. 開会の言葉 小林理事
2. 共同代表理事挨拶 戸成共同代表理事
3. 議長選出
4. 出席人数の確認 出席者 名 委任状 名
5. 議事録署名人選出 ( ) ( )
6. 審議事項
  - 第 1 号議案 平成 28 年度事業報告の件
  - 第 2 号議案 平成 28 年度決算報告の件  
会計監査報告
  - 第 3 号議案 平成 29 年度事業計画の件
  - 第 4 号議案 平成 29 年度活動予算の件
  - 第 5 号議案 理事、監事選任の件
8. 報告事項
9. 閉会の言葉

平成 28 年度事業報告

特定非営利活動法人中部プロボノセンター

1 事業実施の概略

特定非営利活動法人中部プロボノセンターは、企業人の持つ知識・技能・経験を適切に提供することにより、名古屋市を始めとする中部地方の非営利活動団体の事業活動をいっそう向上させることを目的とし次の事業を実施した。

具体的には自主事業として、本法人の定款第 5 条第 1 項プロボノメンバー育成研修事業として、第 4 期プロボノメンバー育成研修を実施及び 2 項のパッケージプログラム事業を第三期生から 2 チームが NPO 支援プログラム事業を行った。又、受託事業として、愛知県の NPO 社会人ボランティア普及啓発事業（普及啓発事業）及び NPO 社会人ボランティア普及啓発事業（ボランティア派遣事業）を実施した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

① プロボノメンバー育成研修事業

ア 第 4 期プロボノメンバー育成研修事業

(ア) 事業内容

非営利活動団体の現状及び活動状況の理解を深め又支援ノウハウの習得を図るために、市民活動家、大学教授、企業幹部等有識者を講師に招き、プロボノメンバーのレベル向上を図る研修を計 6 回開催した。

(イ) 開催日時及び講師等

開催日		講義テーマ	時間	講師名
1 回 12 月 17 日	午前	・ 今求められるプロボノ ・ メンバーのバックグラウンド共有 ・ NPO とは・期待される役割と現状	45 45 90	戸成共同代表理事 研修生全員 (N) ボランティアネバーズ 大西代表理事
	午後	・ 地域経済の活性化と NPO ・ 第 3 期生プロジェクト報告	90 90	愛知県産業労働部 金田課長 第 3 期生 P J メンバー 支援先 NPO
2 回 1 月 7 日	午前	・ 市民がともに生きる社会 ・ Big Society の時代と NPO の役割 —NPO とプロボノのマッチングの可能性—	90 90	愛知淑徳大学 ブイ 教授 名城大学 昇教授
	午後	・ 社会起業家の育成とは 演習	180	(N) 企業支援ネット久野代表理事
3 回 1 月 28 日	午前	・ 地域福祉とボランティア活動 ・ 国連 SDG s と社会課題	90 90	(N) 地域福祉サポート ちた 岡本代表理事 名城大学 クマーラ教授
	午後	マーケティングの基本 演習	180	住友理工(株)CSR 部 戸成部長
4 回 2 月 18 日	午前	・ 非営利団体のファンドレイジング 演習	180	(公財) あいちコミュニティー財団 木村代表理事

	午後	・広報戦略とは 演習	180	(株)電通名古屋 安藤局次長
5回 3月11日	午前	・プロセスマネージャーとプロジェクト管理 演習	180	(株)ピーエスサポート 村田代表取締役
	午後	・企業の持続的成長とCSR  ・6か月のプロボノプロジェクトに向けて	180	(株)デンソー 岩原渉外部長 岩原共同代表

② 非営利活動団体支援パッケージプログラム事業

ア NPO「支援パッケージ事業」

事業内容

社会課題の解決に向け、社会課題に取り組む非営利団体の支援として、5つの支援プログラムの中から、支援を受ける団体が希望するプログラムをプロボノメンバーの中からプロジェクトを編成し提供する。

3期生の中から5名のチームを2チーム編成し下記団体に対し支援を行った。

I NPO 法人こども NPO (名古屋市)

II NPO 法人日本ホスピタルプレイ協会 (本部静岡、事務局名古屋市)

イ 報告会

2016年12月16日 報告会開催

③ NPO社会人ボランティア普及啓発事業 (プロボノ 2016in 愛知) 受託

ア 愛知県の普及啓発事業を受託

(ア) 事業内容

当該事業として、以下の取組みを行った。

A 企業のCSR・社会貢献担当者を対象に、社会人ボランティアへの参加促進啓発セミナー開催

(県内4回：名古屋、半田、刈谷、豊橋 延べ31企業34名参加)

B 市民を対象に、社会貢献セミナー開催

(県内4回：名古屋、半田、刈谷、豊橋 延べ74名参加)

C NPO対象に、社会人ボランティアを受け入れる際の準備講座開催

(県内4回：名古屋、半田、刈谷、豊橋 延べ41団体47名参加)

・NPOに関する研修やNPOでの一日ボランティア(プロボノ)体験

・NPO向け受入研修(名古屋16団体20名)

・プロボノ事前研修(県内4回：名古屋、半田、刈谷、豊橋 延べ34名参加)

D 一日ボランティア(プロボノ)体験

10月22日(土) 16団体に45名派遣

E NPOと社会人ボランティアとのマッチング交流会開催

11月19日(土)刈谷地区、20日(日)名古屋地区 4回 延べ43名参加

F 県内4地区で行う12月～2月のボランティア派遣との連携・サポートの実施

名古屋地区、尾張地区、知多地区、三河地区開催の説明会など

イ 愛知県のボランティア派遣事業受託

当該事業として、以下の取組みを行った。

- A 「プロボノ」を始めとする社会人ボランティアの募集
- B 受け入れを希望する3団体のNPOを選定後、社会人ボランティアとのマッチング・派遣の企画
- C 派遣した社会人ボランティアと受け入れたNPOから評価を集め、社会人ボランティアを活用した更なるNPO支援に向けた分析を行うとともに、成果発表会に参加  
(派遣は、12月~2月を設定、実施。 活動は延べ1週間以上にわたった)
- D 事業実施報告書作成

### 3 会議の開催に関する事項

#### (1) 総会

##### ア 通常総会

##### (ア) 開催日時及び場所

平成28年6月18日15時~17時 日本陶磁器センタービル会議室

##### (イ) 議題

- ① 平成27年度事業報告
- ② 平成27年度決算報告及び監査報告
- ③ 平成28年度事業方針
- ④ 平成28年度予算書

#### (2) 理事会

##### ア 平成28年度第1回理事会

##### (ア) 開催日時及び場所

平成28年6月18日17時~18時 日本陶磁器センタービル会議室

##### (イ) 議題

- ① 事業計画の具体案

法人名： 特定非営利活動法人中部プロボノセンター

活動計算書

平成28年 4月 1日 ~ 平成29年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	金 額	
<b>I 経常収益</b>		
1. 受取会費		
正会員受取入会金	84,000	
賛助会員受取会費	3,000	87,000
2. 受取寄附金		
受取寄附金	15,640	15,640
3. 受取助成金等		
受取助成金	0	0
4. 事業収益		
愛知県「プロボノ2016 in愛知」	4,628,010	
愛知県「NPOの社会課題解決能力向上」	816,156	
プロボノプログラム提供事業収益	2,100,000	7,544,166
5. その他収益		
受取利息	15	
	0	15
<b>経常収益計</b>		<b>7,646,821</b>
<b>II 経常費用</b>		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	1,638,400	
法定福利費	0	
人件費計	<b>1,638,400</b>	
(2) その他経費		
諸謝金	715,000	
印刷製本費	842,562	
会議費	64,000	
旅費交通費	391,800	
通信運搬費	526,780	
消耗品費	201,968	
水道光熱費	0	
賃借料	312,420	
減価償却費	0	
雑費	22,528	
その他経費計	<b>3,077,058</b>	
<b>事業費計</b>		<b>4,715,458</b>
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬	0	
給料手当	0	
法定福利費		
人件費計	<b>0</b>	
(2) その他経費		
諸謝金	0	
印刷製本費	0	
会議費	0	
旅費交通費	64,600	
通信運搬費	154,012	
消耗品費	0	
水道光熱費	22,724	
賃借料	777,600	
減価償却費	0	
保険料	7,140	
雑費	6,588	
その他経費計	<b>1,032,664</b>	
<b>管理費計</b>		<b>1,032,664</b>
<b>経常費用計</b>		<b>5,748,122</b>
<b>当期経常増減額</b>		<b>1,898,699</b>
<b>III 経常外収益</b>		
1. 過年度損益修正益		
<b>経常外収益計</b>		<b>0</b>
<b>IV 経常外費用</b>		
1. 過年度損益修正損		
<b>経常外費用計</b>		<b>0</b>
<b>税引前当期正味財産増減額</b>		<b>1,898,699</b>
<b>法人税、住民税及び事業税</b>		<b>0</b>
<b>当期正味財産増減額</b>		<b>1,898,699</b>
<b>前期繰越正味財産額</b>		<b>3,211,107</b>
<b>次期繰越正味財産額</b>		<b>5,109,806</b>

# 貸借対照表

平成28年3月31日現在

特定非営利活動法人中部プロボノセンター

単位:円

科目・摘要	金額		
<b>I資産の部</b>			
<b>1流動資産</b>			
現金預金	679,631		
未収金	5,478,880		
前払金	139,164		
<b>流動資産合計</b>		6,297,675	
<b>2固定資産</b>			
敷金	250,000		
什器備品	0		
<b>固定資産合計</b>		250,000	
<b>資産合計</b>			<b>6,547,675</b>
<b>II負債の部</b>			
<b>1流動負債</b>			
未払金	237,869		
前受金	0		
短期借入	1,200,000		
<b>流動負債合計</b>		1,437,869	
<b>2固定負債</b>			
長期借入金	0		
<b>固定負債合計</b>		0	
<b>負債合計</b>			<b>1,437,869</b>
<b>III正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産		3,211,107	
当期正味財産増減額		1,898,699	
<b>正味財産合計</b>			<b>5,109,806</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>			<b>6,547,675</b>

注1) 固定資産に関する減価償却計算の方法は、以下のとおり

1. 車両運搬具定率法
2. 什器備品定率法

※ 設立初年度は、「前期繰越正味財産額」の項目は、「設立時資金有高」となります。

# 財産目録

平成29年3月31日現在

特定非営利活動法人中部プロボノセンター

単位:円

科目・摘要		金額	
<b>I 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
現金預金			
現金	現金手許有高	11,917	
当座預金		0	
普通預金	瀬戸信用金庫車道支店	214,037	
普通預金	大垣協立銀行小牧支店	453,677	
未収金			
	愛知県事業(プロボノ in あいち)他	5,478,880	
前払費用			
	事務所賃借料(4月分)	64,800	
	会議室使用料(H28.6月分)	74,364	
<b>流動資産合計</b>			<b>6,297,675</b>
<b>2 固定資産</b>			
敷金			
		250,000	
什器備品			
		0	
		0	
<b>固定資産合計</b>			<b>250,000</b>
<b>資産合計</b>			<b>6,547,675</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
未払金			
	事業費-人件費立替分(愛知県;戸成、大須賀)	202,040	
	事業費-雑費(振込み手数料3件、飲物代)	1,936	
	事業費- 会議費(3月)	12,000	
	管理費-通品運搬費(ホームページサーバー使用料H28下)	18,420	
	管理費-3月分電気代	3,473	
前受金			
		0	
短期借入			
		1,200,000	
<b>流動負債合計</b>			<b>1,437,869</b>
<b>2 固定負債</b>			
長期借入金			
		0	
<b>固定負債合計</b>			<b>0</b>
<b>負債合計</b>			<b>1,437,869</b>
<b>正味財産</b>			<b>5,109,806</b>

# 会計監査報告

平成 28 年度 特定非営利活動法人中部プロボノセンターの収支決算にかかる監査結果を次の通り報告します。

平成 29 年 6 月 12 日

監事 宮澤俊夫 

## 記

1. 日 時 平成 29 年 6 月 12 日 (月) 10 : 00 ~
2. 場 所 宮澤法律事務所 事務所内
3. 監査対象 平成 28 年度 特定非営利活動法人中部プロボノセンター  
収支決算並びに現預金
4. 監査結果 収支出納計算については、出納書類、証拠書類の各事項について  
監査したところ、適法、適正に処理され計算は性格でありました。

以上



# 特定非営利活動法人中部プロボノセンター

## 平成29年度事業計画書

### 1 事業実施の方針

特定非営利活動法人中部プロボノセンターは、非営利活動を行う団体（以下「非営利活動団体」という。）に対して、企業の経営者または従業員（以下合わせて「企業人」という。）の持つ知識・技能・経験を適切に提供することにより、非営利活動団体の事業活動をいっそう向上させることを通じ、中部地域さらには我が国社会に貢献することを目的として、下記の事業を計画実施する。

具体的には、本法人の定款第5条第1項の事業としてプロボノメンバーの育成研修事業、非営利活動団体支援パッケージプログラム事業、非営利活動団体支援メンター派遣事業を実施する。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

##### ア プロボノメンバーの育成研修事業

###### (ア) 事業内容

プロボノ事業受託企業の社員からプロボノメンバーの登録を受け集合研修6回を行い、プロボノメンバーとして必要な市民団体活動の知識及びプロジェクト進行のノウハウを習得させる。

###### (イ) 実施予定日時

5期生 年6回開催

###### (ウ) 実施予定場所

日本陶磁器センタービル会議室

###### (エ) 従事者の予定人数

5期生 講師 16名 (4名×2回+2名×4回)

###### (オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

プロボノメンバー登録者、各回20名(延べ120名)

###### (カ) 収益見込み額

1,300,000円

###### (キ) 費用見込み額

講師料 5期 30,000円/3H×10人=300,000円

会議費 5期生 10,000円×6回=60,000円

旅費交通費 5期生及び講師2,000円/1人×120人+2,000×16人=272,000円

印刷製本費 50,000円

消耗品費 50,000円

管理費 300,000円

計1,132,000円

##### イ 非営利活動団体支援パッケージプログラム事業

###### (ア) 事業内容

社会課題の解決に向け、社会課題に取り組む特定非営利活動法人の支援として、5つの支援プログラムの中から、支援を受ける団体が希望するプログラムを企業人のプロボノメンバーが提供することにより団体の発展、成長を図る。

###### ・提供プログラム

I 事業計画立案プログラム

Ⅱブランディング戦略プログラム

Ⅲ業務改革プログラム

Ⅳ業務マニュアル作成プログラム

Ⅴ協働プレゼンテーションプログラム

・プロボノメンバープロジェクトチームによる支援プログラム作成

プロボノメンバーから1チーム5名のプロジェクトチームを2グループ編成、依頼非営利活動団体への調査、分析を経て提供プログラムの作成を行う。

(イ) 実施予定日時

平成29年の6月から平成29年12月まで活動回数 各チーム支援方針打ち合わせ10回、  
団体訪問2回

(ウ) 実施予定場所

依頼非営利活動団体の事務所及び日本陶磁器センタービル会議室等

(エ) 従事者の予定人数

プロボノメンバーによるプログラム作成は1チーム5名編成2チーム10名

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

非営利活動団体2団体

(カ) 収益見込み額

1,100,000円

(キ) 費用見込み額

会議費 10,000円×10回×2チーム=200,000円

旅費交通費 2,000円×10人×14回=280,000円(現地調査2回含む)

印刷製本費 50,000円

通信運搬費 25,000円

消耗品費 50,000円

管理費 300,000円

計 905,000円

**活動予算書**

平成29年4月1日

から

平成30年3月31日 まで

(単位:円)

科 目	金 額		
<b>I 経常収益</b>			
1. 受取会費			
正会員受取会費	120,000		
賛助会員受取会費	6,000	126,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金	0	0	
3. 受取助成金等			
受取助成金	0	0	
4. 事業収益			
プロボノメンバーの育成研修事業	1,300,000		
非営利活動団体支援パッケージプログラム事業	1,100,000		
非営利活動団体支援メンター派遣事業	0	2,400,000	
5. その他収益			
受取利息	100		
雑収益	0	100	
<b>経常収益計</b>			2,526,100
<b>II 経常費用</b>			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	0		
法定福利費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
諸謝金	300,000		
印刷製本費	100,000		
会議費「育成研修」	60,000		
会議費「NPO協働プログラム」	200,000		
旅費交通費「育成研修」	272,000		
旅費交通費「NPO協働プログラム」	280,000		
通信運搬費	25,000		
消耗品費「育成研修」	50,000		
消耗品費「NPO協働プログラム」	50,000		
その他経費計	1,337,000		
<b>事業費計</b>		1,337,000	
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		
給料手当	0		
法定福利費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
諸謝金	0		
印刷製本費	50,000		
会議費	0		
旅費交通費	52,000		
通信運搬費	100,000		
消耗品費	50,000		
水道光熱費	20,000		
賃借料	780,000		
保険料	0		
租税公課	0		
雑費	60,000		
その他経費計	1,112,000		
<b>管理費計</b>		1,112,000	
<b>経常費用計</b>			2,449,000
<b>当期正味財産増減額</b>			77,100
<b>前期繰越正味財産額</b>			5,074,452
<b>次期繰越正味財産額</b>			5,151,552

※設立当初は、期間を「成立の日(平成〇年〇月〇日を想定)から平成〇年〇月〇日まで」と記載します。

※設立の翌事業年度からは、「設立時正味財産額」の項目は、「前期繰越正味財産額」になります。

※この書面は縦覧されます。

第5号議案 理事選任の件

理事・監事の任期は2年であり、本年度が改選期であり、下記候補を理事、監事として提案いたします。尚、全員留任で御座います。

役員名簿

特定非営利活動法人中部プロボノセンター

役名	フリガナ 氏名	住所又は居所	報酬の有無
理事	トナリ シロウ 戸成 司朗	愛知県日進市岩崎町芦廻間 112 番地 1472	無し
理事	イワハラ アキヒコ 岩原 明彦	愛知県岡崎市羽根町字小豆坂 79 番地 4	無し
理事	コバケン ヒロユキ 小林 宏之	愛知県安城市今池町 2 丁目 1 番 28 号コープ野村新 安城ウエスト 2-101	無し
理事	カトウ カズトシ 加藤 和利	愛知県日進市栄五丁目 305 番地ダイアパレス日進 1105	無し
理事	ノボル ヒデキ 昇 秀樹	愛知県岩倉市大地町葉広 66 番地 1	無し
理事	ブイ チ トルシ ブイ チ トルシ	名古屋市名東区植園町 3 丁目 4-1 ライオンズマン ション植園 312 号	無し
.....			
監事	ミヤザワ トシオ 宮澤 俊夫	名古屋市千種区徳川山町 3 丁目 4 番 1 号	無し